

留学体験者500人が選ぶ、世界の語学学校ランキング 「Japan Best School Award 2017」を発表

～学習環境の良さや学校スタッフのサポートが高評価を得た語学学校が多数ランクイン～

雑誌「留学ジャーナル」の発行元であり、日本最大級の留学エージェントでもある株式会社留学ジャーナル（本社：東京都新宿区信濃町34 JR信濃町ビル 代表取締役社長：安藝 清）は、500名の留学体験者の評価レポートの回収データをもとに集計した、2017年版の海外語学学校ランキング「Japan Best School Award 2017」を当社Webサイトおよび「留学ジャーナル2017年5月号」（3月10日発行）にて発表します。

■「Japan Best School Award 2017」総合ランキング 結果一覧 ※調査概要は次頁をご参照ください

順位	学校名(所在地)	総合平均 評価スコア
第1位	インパクト イングリッシュ カレッジ、メルボルン校(オーストラリア/メルボルン)	4.800点
第2位	コンバース インターナショナル スクール オブ ランゲージ、サンディエゴ校(アメリカ/サンディエゴ)	4.680点
第3位	グローバル ビレッジ イングリッシュ センターズ、ハワイ校(アメリカ/ハワイ)	4.666点
第3位	ビクトリア大学附属集中英語コース(カナダ/ビクトリア)	4.666点
第5位	イングリッシュ ランゲージ カンパニー(オーストラリア/シドニー)	4.621点
第6位	ラングポーツ イングリッシュ ランゲージ カレッジ、ブリスベン校(オーストラリア/ブリスベン)	4.600点
第7位	グローバル ビレッジ イングリッシュ センターズ、ビクトリア校(カナダ/ビクトリア)	4.571点
第8位	ELS ユニバーサル イングリッシュ カレッジ(オーストラリア/シドニー)	4.569点
第9位	カプラン インターナショナル イングリッシュ、シドニーマンリー校(オーストラリア/シドニー)	4.567点
第10位	マウントマウンガヌイ ランゲージ センター(ニュージーランド/マウントマウンガヌイ)	4.560点

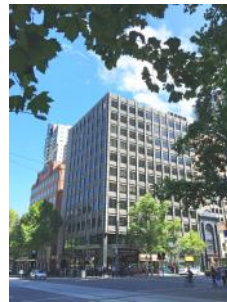
*そのほか、当社Webサイトでは「学校スタッフ」「滞在先」「学校の施設」「環境」「授業の質」の項目別ランキングもご覧いただけます <http://www.ryugaku.co.jp/spot/award/> 【3月10日（金）より公開】

「Japan Best School Award」は、留学ジャーナルが500名の留学生に「学校スタッフ」「滞在先」「学校の施設」「授業の質」「環境」の項目ごとに5点満点で評価してもらい、総合平均点が高い順にランク付けしたもので、今年で8回目の発表となります。

今年度の集計では、適度に自然があり利便性も高く過ごしやすい学習環境を求めて留学する方が多く、オーストラリア・メルボルンやカナダ・ビクトリアなど中規模都市の語学学校が多くランクインしました。また、英語力向上のために少人数制や母国語禁止など独自のルールを採用する学校も授業の質を重視する留学生から評価されました。

第1位に選ばれた「インパクト イングリッシュ カレッジ、メルボルン校」は、少人数制のクラスと徹底した母国語厳禁ルールで人気を集める語学学校で、「学校スタッフ」と「滞在先」の2項目で満点評価を得ました。同校はメルボルン中心部にキャンパスがあり、最寄り駅から徒歩数分と利便性がよいほか、学生が目標を達成できるように授業内容を工夫したり、必要に応じてアドバイスしたりと熱心な指導で定評があります。

留学ジャーナルではこのような表彰制度を通して、良質な語学学校への留学支援に努めるとともに、より一層のサービス向上に取り組んでまいります。



「Japan Best School Award 2017」第1位を受賞したインパクト イングリッシュ カレッジ、メルボルン校の授業風景(左)と外観(中央)

～本件に関する報道関係者様のお問い合わせ～

株式会社 留学ジャーナル 広報担当：石澤、久保

TEL：050-3033-4122 FAX：03-5312-4469

E-mail：pr@ryugaku.co.jp URL：http://www.ryugaku.co.jp

Facebook 公式ページ「留学ジャーナル」：https://www.facebook.com/RyugakuJournal

<参考情報>

■「Japan Best School Award 2017」調査概要

回収期間：2016年1月1日～2016年12月28日

総回収数：留学体験者より500名

調査エリア：世界11カ国

調査方法：留学ジャーナルから留学された方からの、語学学校の評価レポート「現地レポート」の回収データを元に集計。「学校スタッフ」「滞在先」「学校の施設」「環境」「授業の質」という5つの採点項目があり、総合平均点を算出。

発表方法：留学ジャーナルWebサイト <http://www.ryugaku.co.jp/spot/award/> ※3月10日（金）より公開
留学情報誌「留学ジャーナル5月号」（3月10日発行）誌面にて発表

■留学体験者からのコメント

第1位 インパクト イングリッシュ カレッジ、メルボルン校（総合平均評価スコア4.800点）

- ・「メルボルン中心街はかなりの活気に満ち溢れています。現地の人たちはとてもフレンドリーで、図書館にクラスメイトと行ったときも、同じテーブルに座った人たちが“学生？何の勉強をしているの？”と色々と話しかけてくれました。日本とは全然違うなあ、という印象を受けました。親切な方も多いので道も聞きやすく、暮らしていく上で不都合はあまりなかったように思います」（女性・22歳・学生）
- ・「授業はほぼディスカッション。先生が細かく内容についてきているか、気遣ってくれるので安心できました。とにかく意見を聞かれました。発言した者勝ち！」（女性・22歳・学生）



第2位 コンバース インターナショナル スクール オブ ランゲージ、サンディエゴ校（総合平均評価スコア4.680点）

- ・「私の先生は女性の方で、いつでも明るくとても可愛らしい先生でした。授業では指示もわかりやすく、分からないときは何度も説明してくれました。生徒が答えやすい雰囲気を作ってくれたので、ミスを気にせずどんどん発言ができました」（女性・25歳・看護師）
- ・「サンディエゴはフレンドリーな方ばかりでした。通学路で犬の散歩中の方に“Good morning!”と挨拶されたり、バス停でも話しかけられました」（女性・20歳・学生）



第3位 グローバル ビレッジ イングリッシュ センターズ、ハワイ校（総合平均評価スコア4.666点）

- ・「毎日サンセットの時間にビーチに行けば、綺麗な夕日を見られて、ビーチも白い砂浜と青い海でとても綺麗。緑も多く、食べ物もおいしく、本当に夢のような1ヵ月を過ごすことができました！現地の人たちも通り過ぎるときに必ず“Hi!” “ALOHA!”と声をかけてくれました」（女性・33歳・会社員）
- ・「英語以外の言語をしゃべるとイエローカードを渡されます。授業中は、毎回質問や分からないところはないか気にして進めてくださいました。宿題は次の授業に必要な単語が書かれているリストが配られ、取り組みました」（女性・20歳・学生）



第3位 ビクトリア大学付属集中英語コース（総合平均評価スコア4.666点）

- ・「午前は授業、午後は様々なアクティビティと区切られていて、色々な体験が出来ました。スピーキングに重点を置いているため、ペア・グループディスカッションがかなり多く、クラスのみんなの前で発表する機会も多かったです。最後のフェアウェルランチでは涙を流す人もたくさんおり、大学の質の高さがうかがえました」（女性・19歳・学生）
- ・「先生は“助けになるから何でも聞いて”と繰り返し言ってくれました。とても優しい方ばかりだと思います。キャンパス内にリスがいることに驚きました。他にも、野生のウサギ、シカ、キツツキも見かけました」（男性・32歳・会社員）

